

No.	区分	報告・指令・号令	実施細目	会場アナウンス等
1	参集			
2	待機	技術部長から各出発係へ 待機完了の確認	消防本部、消防団の指令車、ポンプ車②、各方面隊の積載車、消防本部梯子車、タンク車 タンク車は「旧第四銀行」前にて待機。 ポンプ車①は、「サカキヤ」駐車場横にて待機。 (放水訓練略図①参照)	
3	放水訓練開始報告	『只今から放水訓練を開始します。』	消防長、団長は点検者に開始報告をする。	☞ 『只今から放水訓練を開始します。』
4	出場-①	『只今から放水訓練を開始する、 直ちに現地指揮本部を設置する』  『訓練、訓練、小出本町にて火災発生 消防本部・消防団指令車は出動』	団長から技術部長へ指示。  団長からの指示を受け、技術部長は簡易デジタル無線にて出発係に指示。 出発係の合図により、消防本部・消防団指令車は出動。 中央交差点を左折する。	☞ 『只今から放水訓練を開始する。』 直ちに現地指揮本部を設置する。』  ☞ 『訓練、訓練小出本町にて火災発生、 消防本部・消防団指令車は出動。』
5	指揮本部立上げ	技術部長は停止位置を指示	指揮本部の立上げ。	
6	出場-②	『小出本町にて火災を確認、 各放水隊は出動』  『各放水隊は出動』	技術部長は簡易デジタル無線にて各出発係へ指示する。  それぞれの出発係の合図により (放水訓練略図①、②参照)  ①ポンプ車①は清水川辺神社方面より進入、「サカキヤ」脇にて水利部署し、 ホース1本、水幕ホース1本展張。 ②ポンプ車②は旧第四銀行前より進入、中央交差点を右折し浦町側「伊久商店」脇に水利部署し、 ホース2本、水幕ホース1本展張。 ③方面隊積載車は旧第四銀行前より中央交差点を直進、 第1方面隊積載車は進行方向左側の水利通過後アーケード脇に停車。 第2方面隊積載車は第1方面隊車両を追い越した後アーケードに向斜めに停車 第3方面隊積載車は進行方向左側の水利通過後アーケード脇に停車。 第4方面隊積載車は第1方面隊車両を追い越した後アーケードに向斜めに停車 各方面隊ごとに水利部署し、ホース2本展張し中央交差点に向け放水準備。  ポンプ設置 → ホース2本展張 → 簡先準備完了 → ポンプ始動指示 → 指揮者から技術部担当者へ準備完了報告 報告後、指揮者はポンプ付近で全体を監視 ④梯子車隊は「第四北越銀行」前にて部署し、タンク車より中継放水準備。 ①、②、③、④の順番で出発。上記場所に部署し、到着次第に各出動隊は準備を行う。  エンジン始動し、放水準備完了状態に！	☞ 『小出本町にて火災を確認、 放水隊は出動。』  ☞ 出動隊の紹介アナウンス  訓練内容の解説
7	放水準備完了	『ポンプ車①、放水準備完了。』 『小型ポンプ1・2、放水準備完了。』	簡易デジタル無線にて技術部各隊指揮者は現地指揮本部に無線連絡。	

No.	区分	報告・指令・号令	実施細目	会場アナウンス等
8	水幕放水開始	『放水はじめ。』  (ラッパ吹鳴)  『ポンプ車各水幕は放水はじめ』	(「放水はじめ」の会場アナウンスにより、ラッパ隊長の指揮のもとラッパ吹鳴)  現地指揮本部より各水幕隊の水利担当へ放水開始を簡易デジタル無線にて連絡。	▶ 「放水はじめ」
9	梯子車隊放水開始		水幕の立ち上がりを確認したら送水開始する。	
	小型P放水隊放水開始		水幕の立ち上がりを確認したら送水開始する。  技術部長より簡易デジタル無線で送水指示→各隊技術担当より指揮者へ指示→指揮者から機関員へ指示 指揮者は機関員へ指示したのち、ホースをたどって筒先補助及び監視 全体の放水を確認後、概ね3分間の放水を継続	
10	放水中止	『放水やめ』  (ラッパ吹鳴)  『消防団各隊は放水やめ』	(「放水やめ」の会場アナウンスにより、ラッパ隊長の指揮のもと、ラッパの吹鳴を行う。)  簡易デジタル無線にて各隊水利担当へ放水中止を指示。 小型ポンプ放水隊指揮者に技術部長から口頭で「放水止め」を伝達 消防本部指揮本部は、無線にて梯子車へ放水中止を指示。	▶ 「放水やめ」
11	撤収		各隊は放水中止の合図を受け、指揮者の指示により撤収を開始する。 (出初め式全体のスケジュールを考慮し、放水訓練に参加しなかった団員の補助も認める) 撤収完了したら、操作員は車両脇に整列待機。	
12	人員報告	『小型P1・2(3・4)、人員機械器具異常なし。』  又は 『ポンプ車①(②)、人員機械器具異常なし。』	撤収完了後、操作員の整列待機を確認し、各隊指揮者は車両付近にいる技術部各隊担当の元へ駆け足で参集し人員報告を行う。(順不動)  第1・2方面隊:小岩副技術部長、第3・第4方面隊:山之内 涉技術部担当 ポンプ車①:小山技術部担当、ポンプ車②:第2方面隊 技術部担当 人員報告が終了したら各指揮者は隊列に戻り待機。 技術部担当は指揮者からの報告後、技術部長へ簡易デジタル無線で人員報告する。	▶ 『小型P1・2(3・4)、人員機械器具異常なし。』  ▶ 『ポンプ車①、人員機械器具異常なし。』
13	人員報告	『消防団放水訓練終了しました。人員機械器具異常なし。』	技術部長は団長へ人員報告をする。	
14	終了申告	『放水訓練終了しました。』	消防長、団長は点検者に終了申告を行う。	
15	退場	『技術部長から各局、退場。』	技術部長は、団長の終了申告終了後、各隊に指示をする。 停車順に前進で退場し、パレード待機場所に向かう。（放水訓練略図③参照）	

参加人員 積載車は4名、ポンプ車は5名。 **観闈には参加せず準備を整えた上で車両にて待機。**

服装 全員が防火服を着用する。不足分については、分団及び方面隊内で調達し、全員が必ず防火服の着用する事。

装備 ポンプ車は水膜ホースについて当日出初式開始前に本部へ受け取りに来ること